



スネル記念財団の定めるスネル規格は、「約5年ごとに規格が見直され、最もシビアなテスト条件を設定する」というフィロソフィーに則って運営されている厳しい規格。アライでは、「かわす性能」に必要な帽体強度を確認するためにも、多くのモデルで取得しています。

ツリーリングヘルメットと  
言ってもアストロGXは、

# 違う。

縞の縞(たが)のように用いて剛性を強化するSFB(Super Fiber Belted)プロテクション(右)。

硬度の違う発泡スチロールを、部位・モデル・サイズごとに細かくチューニングしてつくられるアライだけのMDL(Multi Density Liner)技術(左)。



世界でいちばん厳しいとされるスネル規格を取得しながら、限りなくムダを省き、軽量化に仕上げたシェル。サイドリブには、スーパーファイバーベルトを配置して、ヘルメット据えで強靱に仕上がっています。ダクト類はすべて両面テープで固定し、万が一の際には衝撃で剥がれる設計で、「かわす性能」にこだわったアライならではの丸いフォルムを貫いています。さらに、アライ独自の多段階発泡一体成型ライナを使用し、ムダな厚みを設けることなく、コンバクトで滑らかなフォルムを実現。アライがこだわりの貫いた安全性能に、新開発の空力特性や被り心地をプラス。ツリーリングシーンだけでは収まらず、街乗り、サーキットでもポテンシャルを発揮する。そんなオールラウンダーな顔(フェイス)を持つアストロGXに、グラフィックモデル第一弾「FACE」の登場です。

この夏、  
あらゆるフィールドで  
ASTRO-GXを  
被って体感して  
みませんか?

## ASTRO GX

FACE〈フェイス〉

メーカー希望小売価格：¥60,000 (消費税込¥66,000)

●規格:スネル・JIS ●帽体:PB-cLo<sup>2</sup>(ペリフェラリー・ベルテッド・コンプレックス・ラミネート・コンストラクション・スクエア)

